

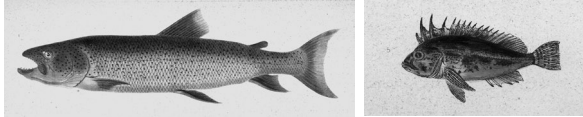
[第1章] 博物図譜の時代

写真が普及するよりも古い時代は、絵や図を描くことが記録することであり、伝えることでもありました。そういった時代の様々な図譜を通して古い時代のイラストレーションが持つ魅力に迫ります。



東西の古い椿の図譜

古くから東洋・西洋で楽しまれてきた椿の古い図譜の魅力を紹介。



ペリーの航海記に描かれた日本の生き物たち

開国の要求にきたペリーの艦隊は日本で自然史調査もしていた。

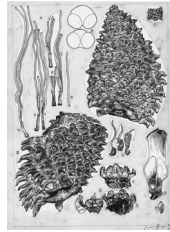


[第2章] 記載と図鑑

カメラが普及した後の時代であっても自然史のイラストレーションは重要な役割を果たしてきました。新種記載の論文や図鑑に載っている精緻な図を通して線画の魅力を伝えます。

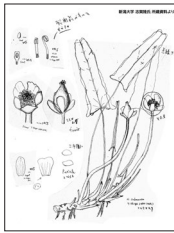
化石で新種記載されたオオミツバマツの原画

色彩に乏しい化石を線画にすると細部の構造までよくわかる。



シモツケコウホネの新種記載図の下書き

新種記載の図の下書きから見える、正確な図が描かれる過程。



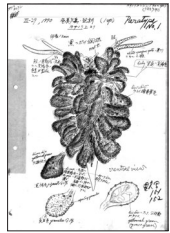
「原色日本真菌類図鑑」キノコ図の原画

日本のキノコ研究の基礎になった菌類図譜の魅力。



ウミウシ研究者のスケッチ

標本になると消えてしまうウミウシの特徴を精緻な図で残す。



自然史の

イラストレーション

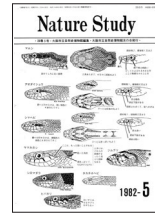
描いて伝える 描いて楽しむ 2024 2.23 FRI → 5.26 SUN

[第3章] 伝える・楽しむイラストレーション

精緻な図だけが自然史のイラストではありません。何かを伝えるためには、楽しいイラストやわかりやすいイラストも活躍します。大阪市立自然史博物館にまつわる普及に関する様々なイラストを公開します。

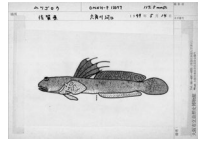
友の会誌Nature Studyの表紙

線画で大阪のヘビの識別ポイントを図解。



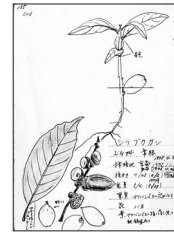
ミニガイド「干潟に棲む動物たち」のイラスト

緻密な線画が伝える海の生き物の魅力。



大阪市立自然史博物館友の会員の芽生えのスケッチ

自然観察にのめり込んだ北島浅子の生涯の研究成果。



歴代特別展のポスター

特別展のポスターにもいろいろなイラストが使われてきた。



絵本「みちては ひいて」

潮が引いた磯に現れたタイドプール（潮だまり）の魅力イラストで伝える。



「みちては ひいて」文・澤口たまみ 絵・山口哲司 福音館書店 (ちいさなかくのとも 2023年2月号)

関連イベント

特別展普及講演会

自然史のイラストレーションにまつわる研究や実践に取り組んでいる方をお招きして、イラストが持つ魅力について考える講演会を開催します。

※日程やイベントの詳細は決まり次第博物館ホームページなどでお知らせします。

ギャラリートーク

展示作成に関わった学芸員が、それぞれのイラストレーションについて詳しく解説します。

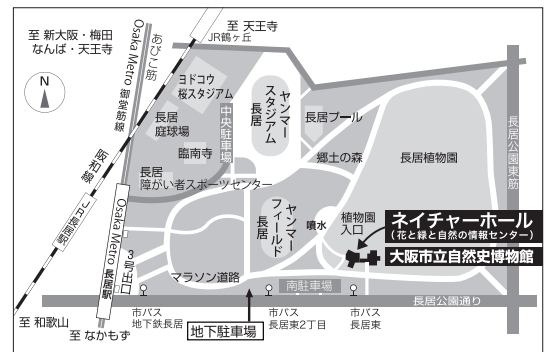
子どもワークショップ

博物館でいちばんやさしい子ども向け行事。特別展の展示を楽しく、わかりやすく紹介します。開催日:2024年2月24日(土) 25日(日)、3月9日(土)10日(日)

※4・5月も予定しています!

観覧料(税込)	大人	高校生・大学生	中学生以下
当日	500円	300円	
本館(常設展)とのセット券	700円	400円	無料
期間内フリーパス	1,000円	600円	

※障がい者手帳など持参者(介護者1名を含む)、大阪市内在住の65歳以上の方は無料(要証明)。※30人以上の団体割引あり。※博物館本館(常設展)、長居植物園への入場は別途料金が必要です(セット券を除く)。



● アクセス

Osaka Metro御堂筋線「長居」駅下車3号出口・東へ約800m JR阪和線「長居」駅下車東出口・東へ約1km

〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園1-23 TEL:06-6697-6221 FAX:06-6697-6225

おおさかしぜんし | Q https://www.omnh.jp/



Osaka Museum of Natural History 大阪市立自然史博物館

ネイチャーホール(花と緑と自然の情報センター2階)